

今年4月より川崎市生田緑地内にある「川崎市立日本民家園」のボランティア団体「炉端の会」に入会して、園内にある古民家の炉端で焚火を、月二回位のペースで行っています。

炉端の焚火の目的は主に茅葺屋根の保存で、焚火から出る煙で屋根の茅等をコーティングすることにより、防腐や虫の住かとなることを防ぐことが目的です。火曜日から日曜日の間、民家園内二十三棟の民家から四～五棟を日替わりで毎日焚火をしています。

民家園で圧倒的な構えを見せているのが、合掌造りの家です。4棟ありますが、それぞれ個性を持った佇まいで、その個性を比較検討することは、大変興味があります。将来は民家園のガイドが出来るように、民家に係る知識を得たり、また先輩からいろいろ教えて頂こうと考えています。

一日焚火をして帰ると、途中衣服や頭から煙の臭いが漂ってきますので、帰宅のバスでは、なるべく乗客から離れた位置に注意しています。

この民家は十七世紀末から十八世紀後期の建築が多く、築約250年から300年を経過しています。日本民家園の最寄り駅は、小田急線「向ヶ丘遊園」で、そこから徒歩十分位です。興味のある方はお出掛け下さい。

この日本民家園には、清川村煤ヶ谷の旧名主「岩澤家」の民家(県指定重要文化財)が移設展示されています。



江向家 富山県五箇山から移築した合掌造り民家 17～18世紀

川崎市立日本民家園:神奈川県川崎市多摩区柵形7丁目1-1 9時30分～17時(3月～10月)月曜日・祝日の翌日・年末年始休園  
 (電話)044-922-2181 (FAX)044-934-8652  
 入場料金:大人500円・65歳以上300円(川崎市内在住無料)  
 高校・大学生300円・中学生以下無料・団体割引有り

燦木会歴代上位入賞者(2013年1月～2013年6月)

第82回燦木会	平成25年1月17日	参加20名
優勝:鹿倉 武久	2位:田尾 森朗	3位:高尾 武
4位:早田 忠彦	5位:中野 弘	下欄はニアピン

2番石井寅三郎 6番田尾森朗 14番宮川克己 16番鹿倉武彦  
 2番荻原 博 6番三橋弘道 14番高雄 武 16番玉木克彦

第83回燦木会	平成25年2月16日	
降雪により中止		

第84回燦木会	平成25年3月21日	参加22名
優勝:林 忠夫	2位:米田 嘉明	3位:西岡 守彦
4位:米田 博一	5位:三橋 弘道	下欄はニアピン

2番森岡茂孝 6番米田嘉明 14番佐川静夫 16番秋澤七郎  
 2番塩田 清 6番齊藤哲雄 14番吉井俊郎 16番齊藤哲雄

第85回燦木会	平成25年4月18日	参加21名
優勝:佐川 静夫	2位:田尾 森朗	3位:塩田 清
4位:米田 博一	5位:米田 嘉明	下欄はニアピン

2番小川和朗 6番佐川静夫 14番吉井俊郎 16番田尾森朗  
 2番森岡茂孝 6番 14番塩田 清 16番小川和朗

第86回燦木会	平成25年5月16日	参加22名
優勝:山澤 興英	2位:米田 嘉明	3位:高尾 武
4位:中川 彊	5位:西岡 守彦	下欄はニアピン

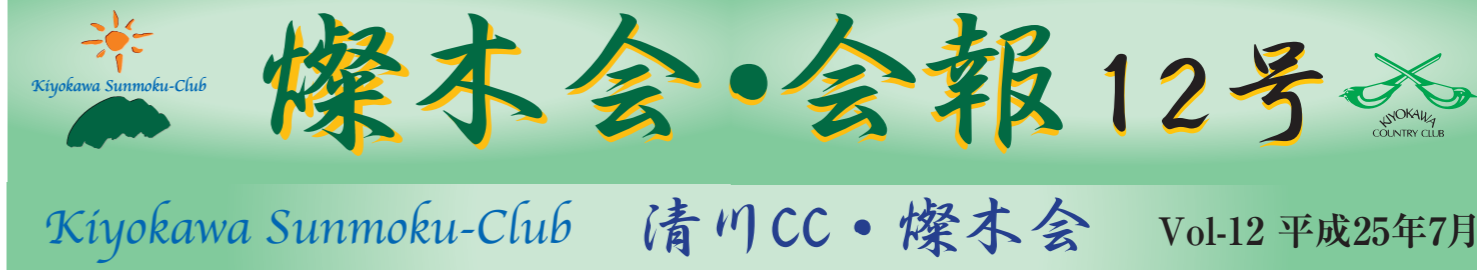
2番齊藤哲雄 6番玉木克彦 14番齊藤哲雄 16番齊藤哲雄  
 2番佐川静夫 6番高尾 武 14番中野 弘 16番高尾 武

第87回燦木会	平成25年6月20日	参加16名
優勝:玉木 克彦	2位:森岡 茂孝	3位:齊藤 哲雄
4位:佐川 静夫	5位:山澤 興英	下欄はニアピン

2番鹿倉武彦 6番鹿倉武彦 14番玉木克彦 16番齊藤哲雄  
 2番森岡茂孝 6番森岡茂孝 14番森岡茂孝 16番西岡守彦

燦木会歴代優勝者 第1回～第87回

天野 望 1回	石井寅三郎 2回	小川和朗 2回	川上敏夫 2回	齊藤哲雄 2回	佐川静夫 1回	鹿倉武久 6回
田尾森郎 2回	高尾 武 5回	玉木克彦 6回	中川 彊 9回	中野 弘 10回	西岡守彦 5回	林 忠夫 3回
船橋國則 3回	三橋弘道 2回	森岡茂孝 8回	山澤興英 2回	米田嘉明 1回	米田博一 2回	
退会者	青柳征二 1回	野上克明 1回	樋口節子 2回			



“巻頭言”

燦木会会長 石井寅三郎

相撲、柔道、プロ野球、いずれも日本を代表するスポーツ。不祥事発生後、何故解決に多くの時間が費やされているのか、いたのか?

すぐに有識者と称する人間による対策会が構成され、役人等のOB、弁護士などで構成される。当事者の「不祥事とは思ってない」の発言に世論は呆れたと感じるが、その有識者達からコメントが無いのは寂しい。



八百長問題・他



セクハラ・金銭不祥他



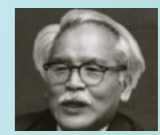
疑惑の低反発球

このような不祥事が起こる度に小泉信三氏(明治21年～昭和41年没)等を思い起こす。氏は「昭和の言論人、日本の良識」と呼ばれ、



慶応義塾塾長等を歴任。戦後の昭和24年東宮ご教育に携わった。美智子様とのご成婚に尽力しても知られている。ご成婚に尽力されたと伝えられているがその反骨精神は半端では無い。

巨大な圧力、伝統と格式、神武天皇以来125代男系天皇のお妃として、学習院出身者が候補に挙がり誰もが疑う余地がなかった。そればかりではなく教育改革など大ナタを振るい、昭和の改革者として安倍能成(哲学者、学習院院長)、天野貞祐(哲学者、文部大臣)両氏と共に君臨された。



氏のご存命ならばこれらの不祥事を裁いてもらいたい半面、「此れごとき」に力をお願いする事は大変失礼かも。「平成の言論人、日本の良識」と呼ばれる方は存在しないのであろうか。

燦木会2013年・上半期特別表彰

- 最優秀選手 米田嘉明 11ポイント・参加3/5
- 優秀選手 佐川静夫 10ポイント・参加4/5
- ベストグロス 佐川静夫 77.3ストローク
- 努力賞 天野 望 0ポイント・参加3/5

■その他の記録

- セカンドグロス 中川 彊 82.0
- ニアピン 齊藤哲雄 6回
- 森岡茂孝 4回
- 小波賞 海老沢均 3回
- 中川 彊 2回

- 特別賞(ホールインワン) 齊藤哲雄 6月20日・第87回燦木会・16番ホール

■その他のポイントランキング上位者

齊藤哲雄・鹿倉武久・森岡茂孝/9 玉木克彦/8 塩田 清・田尾森郎・山澤興英・米田博一/6